

自己成長を遂げた韓国留学

K-POP や韓国ドラマが大好きだった私は、次第に韓国の文化や歴史にも興味を持つようになり、「実際に現地で学び、体験したい」と思うようになりました。そして思い切って、韓国への留学を決意しました。

語学学校では、毎日の韓国語の授業で文法や単語を学ぶだけでなく、ペアを組んでの会話練習も行いました。最初は授業で使われる韓国語さえほとんど分からず、聞き取ることすら難しかったのですが、日が経つにつれて少しずつ単語が理解できるようになり、簡単な会話ができるようになってきました。そして、授業で学んだ表現を使って、現地の大学生と積極的に話すことで、会話力もどんどん伸びていきました。クラスメイトは、他府県から来た日本人の留学生たちで、自分から積極的に話しかけたことで、学年を超えてたくさんの友人ができました。

放課後には、現地の大学生と一緒に韓国の伝統料理を作ったり、観光地を訪れたり、毎日が本当に充実していました。観光地の中でも印象的だったのは明洞(ミョンドン)で、人気ブランドのお店や屋台が立ち並び、歩いているだけでワクワクするような空間でした。一方で、宿泊先の近くでは、地元の人々が通うような飲食店が並び、よりリアルな韓国の雰囲気も楽しめました。

現地の学生との交流を通して、文化の違いを学ぶ機会もたくさんありました。例えば、乾杯や握手の仕方、雨の日にはマッコリを飲みながらチヂミを食べるという習慣など、日本との違いを知るたびに、新しい発見がありました。言葉や習慣の壁を超えて、お互いの文化を教え合う中で、自然と韓国への理解が深まっていきました。

留学を通して、自分自身にも大きな変化がありました。もともとは人見知りだった私が、勇気を出して自分から話しかけたり、授業中にも積極的に発言したりするようになりました。その結果、周りの人も心を開いてくれるようになり、クラスメイトとの距離もぐっと縮まりました。仲が深まるにつれて、授業中も発言しやすくなり、韓国語の上達にも繋がったと思います。

帰国後は、もっと多くの人と関わりたいという気持ちが強くなり、留学イベントに参加して自分の体験を伝えるなど、自発的に行動するようになりました。人見知りだった私をよく知る家族からは、私が自ら話しかけたことに驚かれ、成長したと喜んでもらえるほど、自分でも驚くくらいの成長を感じています。



このように、韓国留学は私にとって自分を変える大きなきっかけになりました。新しい環境に飛び込むことで、視野が広がり、人との関わり方や考え方も柔軟になりました。今では、この留学の経験は一生の宝物です。

もし留学に少しでも興味があるなら、ぜひ勇気を出して一步踏み出してみてください。想像以上にたくさんの学びと出会いが待っています！！

